

19世紀学学会研究発表会

※19世紀学研究所共催

日時：3月10日（土） 13:00～

会場：新潟大学 総合教育研究棟 大会議室

報告者

- ・寺島宏貴（東京大学大学院博士課程）

「日本の初期新聞と公論 -1868-1873-」

- ・塚田花恵（東京芸術大学博士後期課程）

「1830年代フランスのピアノ作品レビューにみる器楽観の変容 -『ピアニスト』誌と『ガゼット・ミュージカル・ド・パリ』誌を中心に-」

- ・松井尚興（ベルリン・フンボルト大学博士）

「ゲーテ『親和力』における近代科学と形態学」

- ・佐藤直樹（東京芸術大学准教授）

「19世紀ローマにおけるパノラマ風景画の誕生 -J. Ch. ラインハルトの活動と交流から-」

- ・大角欣矢（東京芸術大学教授）

「19世紀初頭ドイツにおける市民サロンと音楽振興 -ザラ・レヴィの活動を中心に-」

※ 研究会終了後、19世紀学学会総会をおこないます。学会員の方はご参加ください。

※ また報告者を囲んで懇親会を開きます。参加を希望される方は、19世紀学学会事務局までご連絡ください。

連絡先：19世紀学学会事務局

TEL&FAX：025-262-6570

E-Mail：study_19@cc.niigata-u.ac.jp